



FSS® File Security System



FSS基本パッケージ Ver.8.0 メジャーバージョンアップ 概要について

- 
- OS対応状況 P. 2
 - 今後のバージョンアップについて P. 5
 - 追加・更新された主な機能の紹介 P. 7
 - 販売終了製品について P. 17

株式会社ローレル インテリジェント システムズ

1.対応OSについて①

クライアントOSの対応状況

FSS® File Security System

Windows 10 (32/64bit)対応

インストーラーの改善も実施

【○:対応 / ×:非対応】

FSS製品のOS対応表	Vista (32/64)	7 (32/64)	8 (32/64)	8.1 (32/64)	10 (32/64)	備 考
FSS 基本パッケージ Ver.8.0 (Standard/Plus)	○	○	×	○	○	FSS基本パッケージ Ver.8.0より Windows 10 Build10586 (32/64bit) 正式対応
FSS発行管理パッケージ (Director)	○	○	×	○	○	ICカード発行管理ソフト FSS基本パッケージ Ver.8.0より Windows 10 Build10586 (32/64bit) 正式対応

- ※ マイクロソフト製品のサポートライフサイクルに合わせて、各OS向けFSSのサポートも終了させて頂いております。
- ※ FSS基本パッケージ/Plusのサポート対応は、原則 Ver.6.0以降(2世代前まで)とさせていただきます。
- ※ オプション製品につきましては、販売終了から3年間サポート(問い合わせ)対象となります。

1.対応OSについて②

サーバーOSの対応状況

FSS® File Security System

Windows Server OS 対応

今回よりServer向けOSに対応しました!!

【○:対応 / ×:非対応】

FSS製品のOS対応表	Windows Server 2008	Windows Server 2008 R2	Windows Server 2012	Windows Server 2012 R2	備 考
FSS 基本パッケージ <u>Ver.7.1</u> (Standard/Plus)	×	×	×	×	
FSS 基本パッケージ <u>Ver.8.0</u> (Standard/Plus)	○	○	○	○	FSS基本パッケージ Ver.8.0より Windows Server OS正式サポート (オプションソフトウェアは含まれません。)

- ※ マイクロソフト製品のサポートライフサイクルに合わせて、各OS向けFSSのサポートも終了させて頂いております。
- ※ サーバーOS対応は、FSS基本パッケージ(Plus含む)のみで、オプションソフトは非対応となっております。
- ※ デバイス制限・ファイル操作ログ等FSS基本パッケージ機能の一部につきましては、マルチユーザー環境非対応となっております。

1.対応OSについて③

基本パッケージ及びオプション製品の対応状況

FSS® File Security System

オプション製品対応状況について

FSS基本パッケージ以外のオプション製品のOS対応状況について

【○：対応 / ×：非対応】

No.	FSSオプションソフトウェア等	Windows Vista		Windows 7		Windows 8.1		Windows 10 (Build 10586)		Windows Server OS	
		32bit	64bit	32bit	64bit	32bit	64bit	32bit	64bit	32bit	64bit
1	FSS Auditor	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2	FSS SmartShredder	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3	FSS RD-Filter	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
4	FSS SmartLogon RD	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
5	FSS デバイス制限	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
6	FSS SmartLogon AP	○	○	○	○	○	○	○	○	○ (Clientのみ)	○ (Clientのみ)
7	FSS SmartEFD	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
8	FSS SmartLogon MFVA	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
9	FSS SmartCipher for FileServer	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10	FSS LogonAnalyzer	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
11	FSS LogonPermit	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
12	FSS VPNConnect	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
13	FSS Director(発行管理ソフトウェア)	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×

※ Windows Server OSの内容については、前項「Windows Server OS 対応」を参照ください。

(2016/05/31 現在)



今後のバージョンアップ方針

(Windows 10対応について)

2. 今後のバージョンアップについて

FSS基本パッケージVer.8.0以降のリリース方針について

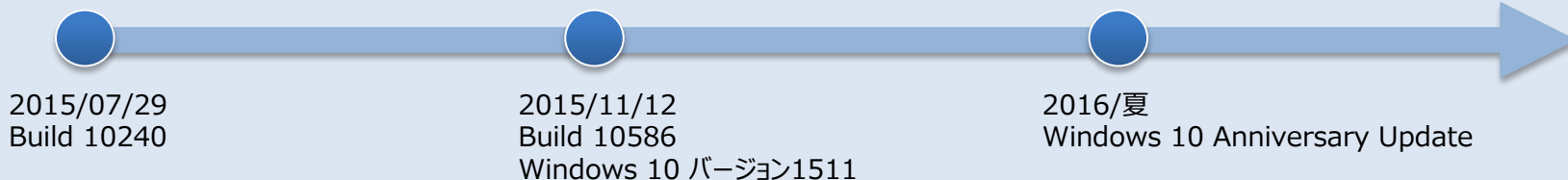
FSS® File Security System

Windows10に対する FSSバージョンアップの方針

FSS基本パッケージ Ver.8.0以降のリリース方針について

Windows 10に対する弊社製品の今後の対応につきましては、Microsoftのポリシー変更にあわせ、「Build」対応へ移行する予定となっております。

Windows 10 Updateについて



今後、Microsoftより新規に提供されるBuildに順次対応していく予定ですが、対応するまでは弊社ソフトウェアが正常に動作しなくなる可能性があります。新規Buildの適用 及び 新規Buildが適用されたPCへのインストールにつきましては、ご注意ください。

弊社といたしましては、CB(機能リリースから最長4ヶ月以内更新が提供されるモデル)ではなく、CBB(機能リリースから最長8か月以内に更新が適用されるモデル)または、LTSB(最長10年間同じバージョンを使用出来るモデル)を推奨いたします。

詳細につきましては、<https://technet.microsoft.com/ja-jp/library/mt598226.aspx> をご参照ください。

● 注意 !

- 動作確認対象製品でも、Windows 10上で一部利用できない可能性があります。すべての環境での動作を保証するものではありません。
- Windows 7等からアップデートを行う場合は、FSSをアンインストール（要再起動）頂き、Windows 10 へアップグレード後にWindows 10 対応版のFSSをインストールしてください。
- 新規Buildを適用される場合は、適用後に対応版FSSのインストールを行ってください。



主な追加・更新機能の紹介

（ Ver.8.0 から追加・更新になった機能 ）

3.追加機能紹介① (Ver.8.0から)

Windows Server OS 正式サポート開始

FSS® File Security System

Windows Server OS対応

今まで非サポートだった、Windows Server OSに正式対応

- Ver.8.0より、次のWindows Server OSに正式対応いたします。
 - Windows Server 2008 Standard SP2 (32/64bit)
 - Windows Server 2008 Enterprise SP2 (32/64bit)
 - Windows Server 2008 R2 Standard SP1
 - Windows Server 2008 R2 Enterprise SP1
 - Windows Server 2012 Standard
 - Windows Server 2012 Datacenter
 - Windows Server 2012 R2 Standard
 - Windows Server 2012 R2 Datacenter



Windows Server 2008



Windows Server 2008 R2



Windows Server 2012

● 注意！

- － FSSで設定可能な制限項目と、グループポリシー等の設定が競合しないよう設定を行ってください。
- － RD-Filter等オプションソフトウェアは、引き続き非サポートとなっております。

3.追加機能紹介② (Ver.8.0から)

生体認証(指静脈)機能追加

FSS® File Security System

生体認証(指静脈)機能(オプションソフトウェア)

端末サインオン時に生体認証を行う機能

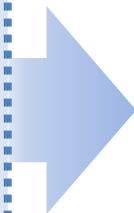
- 端末ログオン時に生体情報(指静脈)を利用する機能です。
指紋認証で登録・認証に失敗しやすいユーザーであっても対応が可能です。
- 本機能は、端末単位に設定が出来ます。
- 指静脈情報は、ICカード内に保存されます。
(専用サーバー等は必要ありません。)
- 使用するには、「FSS SmartLogon MFVA(オプションソフトウェア)」が必要です。
また、「FSS KeyService」 Ver.9.8.6以上 / 「FSS SmartLogon」 Ver.7.5.1 以上 が必要です。

『FSSカード + パスワード』認証

※2要素認証



パスワード



『FSSカード + 静脈(+ パスワード)』認証

※3要素認証



※ モフィリア社製：USB接続型静脈認証ユニット

● 注意！

- 現在ご使用中のカードで指静脈認証をご使用になる場合には、事前に拡張エリアの発行が必要になります。

3.追加機能紹介③ (Ver.8.0から)

USBデバイス着脱ログ取得

FSS® File Security System

USBデバイス着脱ログ取得機能

端末で着脱されたUSBデバイスのログを取得する機能

- USBデバイス着脱のログがとれるように「FSS SmartLogon」のログ機能を強化しました。
- 本機能は選択可能で、端末単位に設定が出来ます。
- ヒューマン・インタフェース・デバイス(マウスやキーボード等HID機器)については、ログとして記録されません。
- 確認のためには、Ver.3.7.2 以上の「FSS LogViewer」が必要です。

FSS ログビュー Ver. 3.7 R5

ファイル(F) 表示(V)

マイ コンピュータ

SmartCipher

SmartLogon

2016年05月

SmartExec

SmartLogon AP

Auditor/WTS

RD-Filter(S-)

RD-Filter(R-)

デバイス制限(管理)

デバイス制限(利用)

SmartAuthNetPrintSy

マイ コンピュータSmartLogon - 2016年05月 (18個の記録)

日付	時刻	ユーザー名	別名	処理区分	備考
2016/05/02	11:15:17	admin	-	ログオフ	
2016/05/02	11:16:12	CARD_01/fss_user	CARD_01	ログオン	認証キー ログオン
2016/05/02	11:19:06	CARD_01/fss_user	CARD_01	ログオフ	
2016/05/02	11:19:16	CARD_01/admin	CARD_01	ログオン	認証キー ログオン
2016/05/02	11:20:02	CARD_01/admin	CARD_01	ロック	
2016/05/02	11:20:15	CARD_02	CARD_02	ロック解除	強制ログオフ
2016/05/02	11:20:21	CARD_01/admin	CARD_01	ログオフ	
2016/05/02	11:20:32	CARD_02/admin	CARD_02	ログオン	認証キー ログオン
2016/05/02	11:22:16	[Device]	[added]	その他	drive E
2016/05/02	11:22:17	[Device]	[added]	その他	USB Samsung Flash Drive DUO
2016/05/02	11:22:17	[Device]	[added]	その他	USB Mass Storage Device
2016/05/02	11:22:52	[Device]	[removed]	その他	drive E
2016/05/02	11:22:53	[Device]	[removed]	その他	USB Samsung Flash Drive DUO
2016/05/02	11:22:53	[Device]	[removed]	その他	USB Mass Storage Device
2016/05/02	11:23:05	[Device]	[added]	その他	drive E
2016/05/02	11:23:05	[Device]	[added]	その他	USB Samsung Flash Drive DUO
2016/05/02	11:23:05	[Device]	[added]	その他	USB Mass Storage Device
2016/05/02	11:23:05	[Device]	[removed]	その他	drive E
2016/05/02	11:23:05	[Device]	[removed]	その他	USB Samsung Flash Drive DUO
2016/05/02	11:23:05	[Device]	[removed]	その他	USB Mass Storage Device

3.追加機能紹介④ (Ver.8.0から)

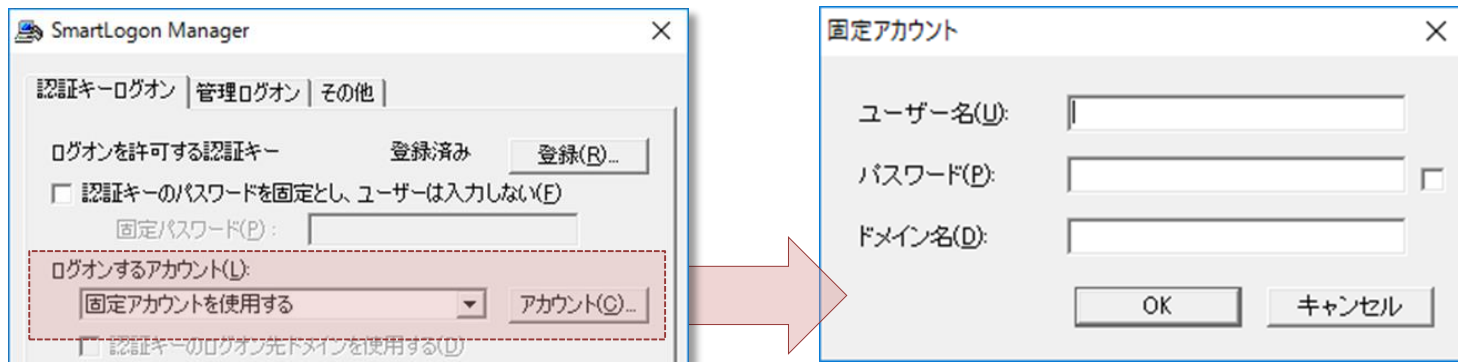
固定アカウント自動ログオン機能

FSS® File Security System

固定アカウント自動ログオン機能

共有端末等でFSS認証後、指定されたアカウントで自動ログオンする機能

- Windowsログオン時に、指定固定アカウントで自動ログオンする機能です。
固定アカウント運用の共有端末等でご使用頂けます。
- 本機能は選択可能で、端末単位に設定が出来ます。



- **注意！**
 - ICカード内に「強制連動・非連動フラグ」が発行されていた場合、固定アカウント自動ログオン機能より優先して適用されます。
 - 機能追加の為、FSS SmartLogon Managerのインターフェース 及び コンフィグ(CFG)ファイルの構造・ファイル名が変更 (FssSmartLogon8. cfg)になります。
新しいカスタムインストーラーを作成する場合には、古いファイル(SmartLogonVista. cfg)を流用せず
コンフィグファイルの再作成を行ってください。
※新インストーラーは、旧コンフィグファイルを読むことが出来ません。

3.追加機能紹介⑤ (Ver.8.0から)

FSS SmartLogon + FSS RD-Filter連携

FSS® File Security System

FSS SmartLogon + FSS RD-Filter連携機能

FSS SmartLogon(PTP/MTP)+ FSS RD-Filter制御制御連携をする為の機能

- これまでは RD-Filterを使用するとWindowsポータブルデバイス(MTP/PTP)の制御ができませんでしたが,SmartLogonの制御と組み合わせることで、RD-Filterを使用してもWindowsポータブルデバイスの制御が可能となります。
- SmartLogon側ではWindowsポータブルデバイス(PTP/MTP)の制御を行います。それ以外の FD(フロッピーディスク)・RD(リムーバブルディスク)・CD(光学ドライブ)・NS(ネットワーク共有フォルダ)・ED(外付けハードディスク)はRD-Filter側で制御します。

FSS SmartLogon



FSS RD-Filter

各種デバイス制限情報設定	ベンダーID プロダクトID による限定許可	操作ログ 取得条件
FD	☐ 許可 ☐ 禁止 ☐ 未指定	書き込み+禁止
RD	☐ 許可 ☐ 禁止 ☐ 未指定	書き込み+禁止
CD	☐ 許可 ☐ 禁止 ☐ 未指定	書き込み+禁止
NS	☐ 許可 ☐ 禁止 ☐ 未指定	取得なし
ED	☐ 許可 ☐ 禁止 ☐ 未指定	書き込み+禁止

● 注意！

- FSS SmartLogonのアクセス制限の対象デバイスの設定項目は「Windowsポータブルデバイス」のみチェックするようにしてください。それ以外の項目にチェックをするとFSS SmartLogon とRD-Filterの制御設定が矛盾する恐れがあります。

マイナーバージョンアップで 追加・更新された機能の紹介

（ Ver.7.1 から追加・更新になった機能 ）

3.追加機能紹介⑥ (Ver.7.1から)

Windowsセキュリティ認証画面対応

FSS® File Security System

Windowsセキュリティ認証画面対応

FSS SmartLogonAP/アプリケーションログオンで、Windowsセキュリティ認証画面を登録する拡張

- Windowタイトルがすべて同じWindowsセキュリティ画面を「FSS SmartLogonAP」や「アプリケーションログオン」で登録するための機能拡張です。
- 本機能は選択不可で、インストール端末すべてに設定されます。
インストールにより、クライアント用共通ファイル名が変更されます。
- ウィンドウタイトルではなく、接続先情報(右図赤枠部分)で対象を識別します。

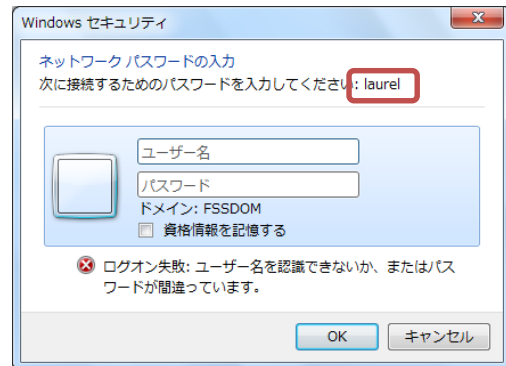
【クライアント用共通ファイルのファイル名変更】

機能の拡張により、クライアント用共通ファイルのファイル名が下記の通り変更になります。

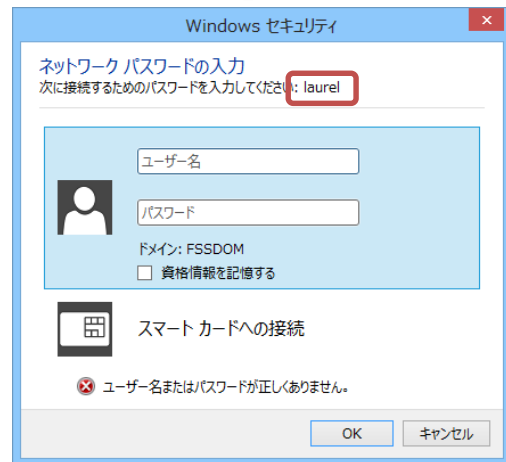
- 古いファイルしかない場合は、古いファイルを読み込み動作いたします。
Windowsセキュリティ画面情報を新規追加時に、新しいファイルへ内容を複製し、古いファイルを自動的にリネーム(“_FSSAPLGN3.DAT”)します。
- 古いファイルと、新しいファイルが共存する場合は、新しいファイルを先に読み込み内容が空の場合は、古いファイルを読み込みます。
(インストール時に、空のFSSAPLGN4.DATが自動的に作成されます。)

	FSS SmartLogonAP	アプリケーションログオン
FSS基本パッケージ Ver.7.0 まで	FSSLGAP ² .DAT	FSSAPLGN ³ .DAT
FSS基本パッケージ Ver.7.1 以降	FSSLGAP ³ .DAT	FSSAPLGN ⁴ .DAT

Windows 7



Windows 8/8.1



3.追加機能紹介⑦ (Ver.7.1から)

FSS SmartLogonログ取得項目の追加

FSS® File Security System

FSS SmartLogonログ取得項目の追加

ログオン・ロック解除時画面でのログ取得内容に詳細項目を追加

- ログオン・ロック解除時に取得するログ内容を強化しました。
(強制パスワード更新有無/パスワードエラー(残回数含む)/有効期限エラー等)
- 本機能は選択不可で、インストール端末すべてに設定されます。
- 監査時のパスワード変更確認や、ユーザー側でトラブル発生時に、内容の掌握がしやすくなります。

FSS ログビューア Ver. 3.7 R2

マイコンピュータ > SmartLogon - 2014年07月 (19個の記録)

ユーザー名	別名	処理	備考
TEST140701-01/DA944780305AA40C	[AuthKey]	その他	Change PIN
/DA944780305AA40C	[AuthKey]	エラー	PE=2000:5
TEST140701-01/administrator	ログオンエラー[別名]	エラー	WE=C000006D:0
TEST140701-01/administrator	ログオンエラー[別名]	ログオン	認証キー ログオン

Callout box details:

TEST140701-01/DA944780305AA40C	[AuthKey]	その他	Change PIN
/DA944780305AA40C	[AuthKey]	エラー	PE=2000:5
TEST140701-01/administrator	ログオンエラー[別名]	エラー	WE=C000006D:0
TEST140701-01/administrator	ログオンエラー[別名]	ログオン	認証キー ログオン

- **注意！**
 - － 今回のログは、認証画面(ログオン時/ロック解除時)でのみ取得します。
ログオン後の、FSS KeyService等からのパスワード変更はログとして取得しません。
 - － エラーコードの詳細については、マニュアルをご参照ください。

3.追加機能紹介⑧ (Ver.7.1から)

Adobe Readerログ取得対応

FSS® File Security System

Adobe Readerログ取得対応

Adobe Readerに対するログ取得機能

- Auditorのログ取得機能を強化しました。
Adobe Reader X から採用されている保護モードにより、従来の方式ではウィンドウタイトルをログとして取得することが出来ませんでした。
保護モードを無効にすれば取得できますが、セキュリティの観点から無効化しないでログを取得するよう、FSS Auditorのログ取得機能を変更しました。
また、保護モード取得向けの強化により端末への負担が大きかった為負担を軽減し速度を向上させる強化を行いました。
- 本機能はインストール選択不可で、インストール端末すべてに設定されます。

- **注意！**
 - － Adobe Reader の保護モード無効設定時は、通常通りログを取得可能です。
 - － Adobe Reader の保護モード有効設定時、PDFファイルを2個以上開いた状態で相互に操作した場合は、ログとして記録されません。

4.販売終了製品について①

販売終了製品(ソフトウェア)のお知らせ

FSS® File Security System

販売終了製品(ソフトウェア)について

販売終了になったオプションソフトウェアについて

No.	販売終了ソフトウェア	備 考
1	P-Lock	平成 26年 03月末 販売終了
2	FSS DesktopShield	平成 27年 03月末 販売終了
3	FSS SmartProxy Client	平成 28年 03月末 販売終了 Windows 8 以降のOSは、「FSS VPNConnect」をご検討ください。
4	FSS SmartProxy Server	平成 27年 03月末 販売終了
5	FSS SmartWTS	平成 27年 03月末 販売終了
6	FSS RemovableDisk Cipher	平成 27年 03月末 販売終了 保守ご加入中のユーザー様は、無償で「FSS SmartLogon RD」へ移行が可能です。 ※自動移行ではない為、ユーザー様からのご依頼が必要になります。
7	FSS ED-S Logon	平成 28年 03月末 販売終了

(2016/03/31 現在)

4.販売終了製品について②

販売終了製品（ハードウェア）のお知らせ

FSS® File Security System

販売終了製品（ハードウェア）について

FSS基本パッケージ以外のオプション製品のOS対応状況について

No.	販売終了ハードウェア	備 考
1	ICカードR/W USB型 (SCR331)	供給元製造終了により、販売終了となっております。
2	ICカードR/W PCMCIA型 (SCR243)	供給元製造終了により、販売終了となっております。
3	ICカードR/W SIMサイズカード型 (SCR3320)	平成28年9月末の販売終了を予定しております。
4	ICカードR/W SIMサイズカード型 (SCR38T-D1)	平成28年9月末の販売終了を予定しております。
5	USBトークン型 (StarKey 100)	平成28年9月末の販売終了を予定しております。
6	ICカード プレ印刷型 (共同印刷社製 接触ICカード)	平成28年9月末の販売終了を予定しております。
7	ICカード トリプルインターフェース型 (接触/非接触/磁気)	平成27年に販売終了となっております。

(2016/03/31 現在)